# 囲碁将棋部

2021年度 活動報告

## クラブ紹介

名称:東大寺学園中・高等学校囲碁将棋部

所在地:〒631-0803 奈良県奈良市山陵町1375

顧問:6人

活動日時:月水木土の放課後

活動場所: 2 A 教室

部員数:29人(2021年8月時点)

### ごあいさつ

オンライン文化祭という状況の中、囲碁将棋部の活動報告をご覧いただき本当にありがと うございます。

まず、生徒だけが参加した文化祭での活動の様子についてもご紹介します。例年通り部誌の配布をし、自由対局スペースを設けました。また昨年からの試みなのですが、大盤解説をイベントとして行いました。今年は大盤解説の対局を「目隠し将棋」でやりました。対局者が盤面を見ずに、脳内で駒を動かすのです。この様子は動画でご覧いただけると思います。

普段は和気藹々と、気ままに活動しています。それでいて高い実力を持つ部員も在籍していて、今年は幸運にも高校生は団体戦で全国3位をとることができました。とても嬉しく思います。

ともあれ、短い「活動報告」ですがぜひお楽しみください。

囲碁将棋部部長

#### 戦績

第 45 回全国高等学校総合文化祭将棋部門(=第 57 回全国高等学校将棋選手権大会)

奈良県予選:男子団体優勝、男子個人準優勝→全国大会に出場

3位

全国大会:男子団体3位

第41回近畿高等学校総合文化祭将棋部門

奈良県予選:男子団体優勝、男子個人3位→近畿大会に出場予定

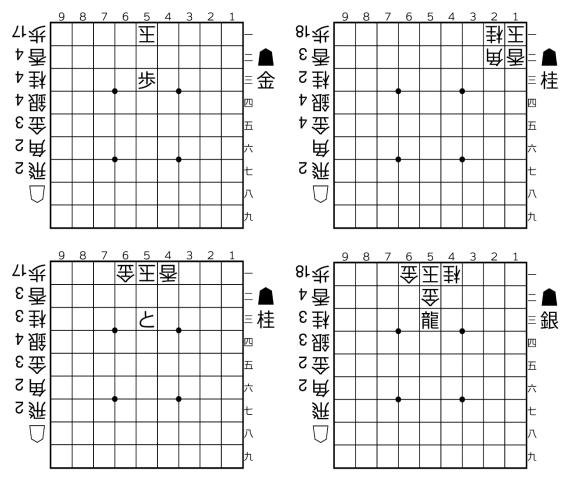
第 42 回 全国中学生選抜将棋選手権大会

奈良県予選:男子優勝→全国大会に出場

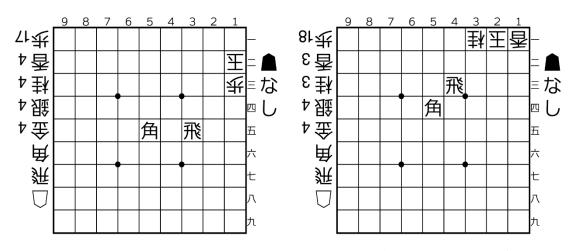
# 詰将棋 初心者から上級者まで

将棋はよく終盤が大事だといわれています。初心者だから強くなりたいって人や終盤力をつけたい人に向けて詰将棋について書きたいと思います。

まずは一手詰から解いてみましょう。



解けましたか?答えは左上から5二金、右上は2三桂、左下は6三桂、右下は4二銀でした。このまま次の問題も解いていきましょう。

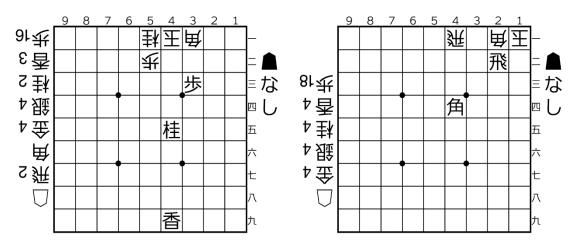


左の図は3二飛成の一手詰です。1一には角が効いていて逃げられないので、合駒をするしかな

いですが、何を合駒しても同龍(もしくは同角成)とできるので合駒ができない (相効かず)の状態になるので即詰みとなります。

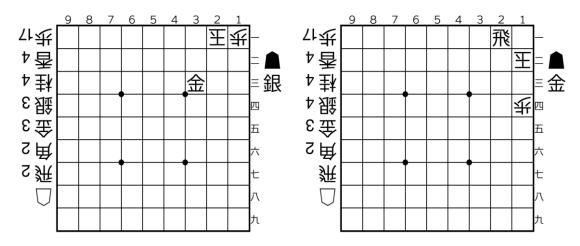
右の図は2三飛成の一手詰です。飛車が成った時に2三桂と取られそうですが、角と龍が王手になる(両王手)になり、玉も逃げる場所がないので詰んでいます。

次は発展的な問題です。じゃんじゃん解いていきましょう。



左の図は 5 三桂不成の一手詰です。桂が成っても不成でも香車が王手になるので同歩(もしくは同角)と取られることはありませんが、桂が成ってしまうと 4 三歩と合駒されて 4 三香不成としても同桂と取られてそのあと詰まないので、5 三桂不成と両王手にするのが正解です。

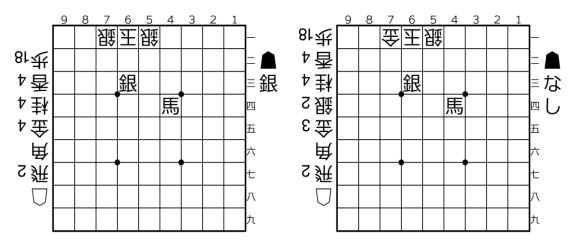
右の図は 4 二飛成の一手詰です。飛車なんかどこに成ってもいいやろと思っているそこのあなたは不正解です。まず 1 二に成ると詰まないことが一目です。そして 2 一に飛車を成ったら角は取れますが先が続きません。例えば 9 二飛成としたときには合利かずの状態ですが、4 一の飛車で角を取られてしまうので、角が取られないように 4 二に飛車を成ります。そろそろ三手詰も解いていきましょう。



三手詰となると選択肢が増えてきますね。しかし答えはひとつしかありません。

右の図は $extit{ iny 2}$  二金 $extit{ iny 1}$  三玉 $extit{ iny 2}$  三金の三手詰です。飛車の効きで金をスライドしていくのがこの問題のポイントです。

三手詰からの選択肢がある詰将棋は少し図が違うだけで全く詰め筋が違う可能性があります。 簡単ですけど百聞は一見に如かずと言うので、早速解いてみましょう。

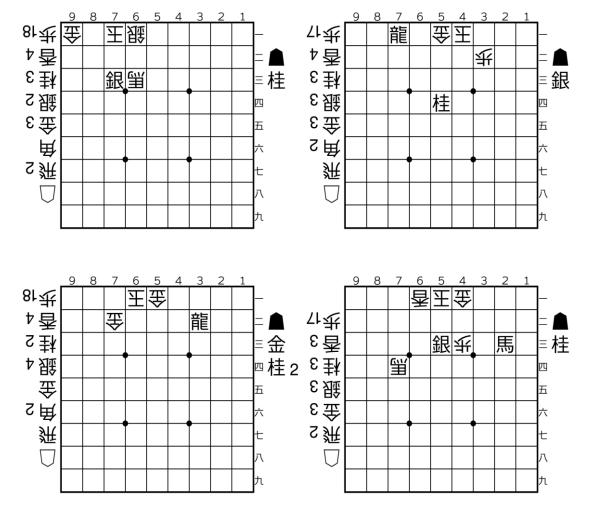


7一の地点が銀か金か、持ち駒に銀があるかないかの違いです。

左の図は有名な問題です。まず6二馬と何もないところに捨てます。これがこの問題のいいところです。そのあとは左の銀で取れば7二銀打、右の銀で取れば5二銀打で詰みます。

右の図は▲7 一馬△同玉▲7 二金までの三手詰です。これらの問題のポイントは飛車や角の大駒をズバッと切って詰ますことです。これは実践でも大事なことです。

遂に五手詰です。たくさんの選択肢から一つの答えを見つけましょう!!



ここからは初心者向けにヒントを出していきます。左上から(1)、横にいって(2)…とします。 ヒント

- (1) 成桂を取れば簡単、じゃあ逃げればどこに打つ…
- (2) 4 二銀は上に逃げられそう。上に逃げさせない一手とは?
- (3) 持ち駒が三枚あるから龍は動かない
- (4) 焦点の桂がポイント

#### 解答

(1) ▲8 三桂△8 一玉▲9 一桂成△7 一玉▲8 二金

成桂を取っても取らなくても詰むので、最後まで考えてみましょう。

(2) ▲5 一龍△同玉▲6 二金△4 一玉▲4 二銀

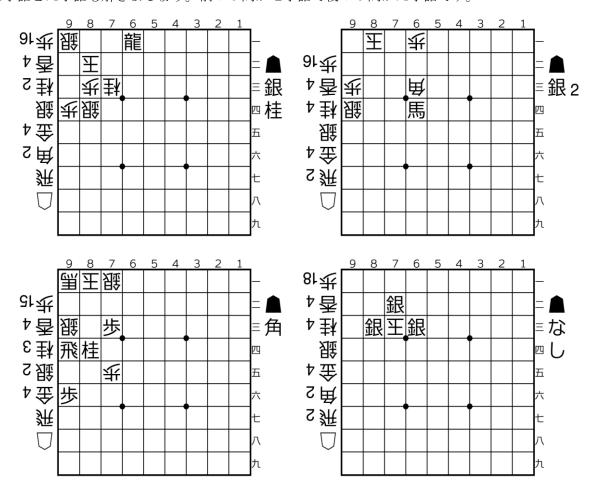
敢えて銀ではなく金を先に打つのがポイントです。

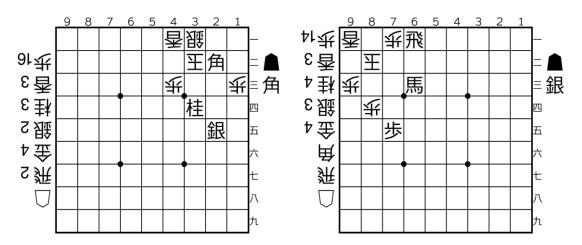
(3) ▲7 三桂△同金▲5 三桂△7 一玉▲8 二金

最後に金を打つために敢えて桂を捨てます。7三桂で玉がよけると8一金で詰みます。

(4) ▲4 一馬△同馬▲6 三桂△同香▲6 二金

6 三桂は馬で取っても香で取っても詰みます。守りの駒の効きの共通部分を焦点と言います。 七手詰と九手詰も解きましょう。前の3問が七手詰で後の3問が九手詰です。



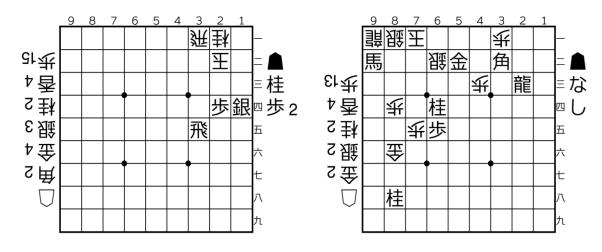


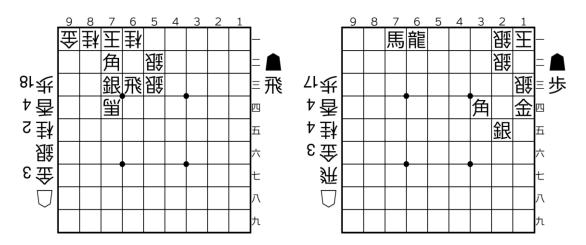
#### ヒント

- (1) 龍の使い方が重要です。
- (2) 玉を端に追い込みましょう。3 手目が妙手です。
- (3) 初手が見つけづらいです。一つだけ上手い手があります。
- (4)簡単です。とにかく上部へ逃がさないようにしましょう。
- (5) 持ち駒の角をいつ使うかが問題です。3 手目と5 手目で玉を詰む場所に誘導させましょう。
- (6) 飛車でどう王手しましょう。一番大事な駒は飛車の近くにあります。

#### 解答 (解説は長いので省きます)

- (1) ▲7 四桂△9 二玉▲9 一龍△同玉▲8 二銀△9 二玉▲8 一銀打
- $(2) \blacktriangle 8$  二銀 $\triangle 9$  二玉 $\blacktriangle 8$  三銀 $\triangle 1$  三馬 $\triangle 9$  二玉 $\blacktriangle 9$  一銀成
- (3) ▲7 二角△8 二玉▲9 三飛成△同玉▲9 四銀△8 四玉▲8 三角成
- (4) ▲7 四銀成左△8 二玉▲8 三成銀△9 一玉▲8 一銀成△同玉▲7 二銀成△9 一銀成▲8 二成銀
- (5) ▲3 一角成△同玉▲2 二銀△3 二玉▲3 三銀成△同玉▲1 一角△2 三玉▲2 二角成
- (6) ▲7 一飛成△同玉▲7 二銀△8 二玉▲8 三歩△9 二玉▲8 一銀不成△8 三玉▲7 二馬 ここからは十一手以上の詰将棋です。手数はヒントに書いてあります。





#### ヒント

- (1)15手詰です。5手目妙手です。打ち歩詰に注意しましょう。
- (2)23 手詰です。きれいな詰め筋なので安心して解けます。
- (3)13手詰です。6手目はたくさんある駒の中で同玉しか選択肢がありません。
- (4)17 手詰です。最後はとてもきれいな盤面になります。大駒はズバズバ切りましょう。

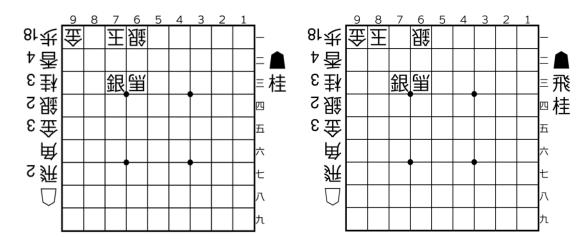
#### 解答

- (1) ▲2 三歩不成△1 一玉▲1 二歩△同玉▲3 二飛成△同飛▲2 四桂△1 一玉▲1 二歩△同飛▲同桂 成△同玉▲3 二飛△1 一玉▲2 二飛成
- (2)  $\blacktriangle$ 6 一金△同玉 $\blacktriangle$ 4 三角成△7 一玉 $\blacktriangle$ 7 二歩△同銀 $\blacktriangle$ 同桂成△同玉 $\blacktriangle$ 8 三馬△同玉 $\blacktriangle$ 6 一馬△7 四玉 $\blacktriangle$ 8 三馬△8 五玉 $\blacktriangle$ 7 四銀△9 五玉 $\blacktriangle$ 8 四馬△同玉 $\blacktriangle$ 8 三龍△9 五玉 $\blacktriangle$ 9 六歩△同金 $\blacktriangle$ 8 五
- (3) ▲6 一飛成△同銀▲6 三桂△同馬▲8 一角成△同玉▲7 一飛△同玉▲8 三桂△8 一玉▲9 一桂成 △同玉▲8 二金
- (4) ▲1 二角成△同玉▲1 三金△同玉▲3 五馬△1 二玉▲2 三歩△同銀▲同馬△同玉▲2 四銀打△1 二玉▲2 三銀打△1 一玉▲2 一龍△同玉▲2 二銀打

難しかったですか?これで問題は終わりです。

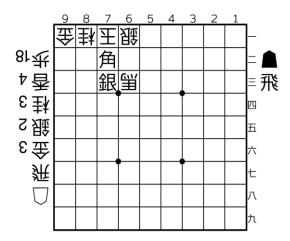
最後に詰将棋の作り方について説明していこうと思います。

どうすれば超手数の詰将棋が作れるのか?僕は短手数の問題を発展させる方法をよく使います。 さっき出題したこの五手詰の問題を使っていきます。

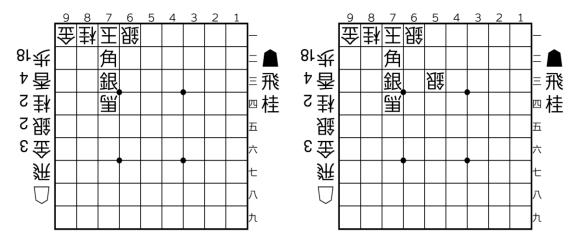


左の図から手数を稼ごうとすると玉が8-から7-に移動させればいけます。左のマスに王手できるのは金か飛車です。しかし持ち駒に金を持たせると7-金と打った時に9二に逃げられてしまうので飛車を持たせます。飛車なら $\Delta 7$ -飛 $\Delta 9$ 二玉の時に $\Delta 9$ -飛成から詰むので大丈夫です。そして右の図になり七手詰の問題になります。

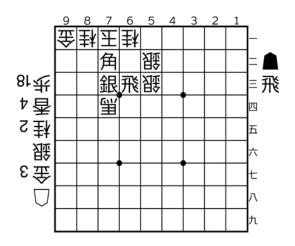
もう一手稼ぎましょう。桂を取りながら玉を8一に移動させましょう!



こうすれば6一角成でも詰まなく、8一角成のときに同金や同馬では8三桂で詰むので同玉しかありません。これで九手詰です。次は馬に標的を変えてみましょう。すると桂馬を打って馬に取らせると上の図にぴったり重なります。そして下の図になります。



左のこの図は 6 三桂から確かに詰みます。しかし $\blacktriangle 6$  一角成 $\triangle$ 同玉 $\blacktriangle 6$  二飛 $\triangle 5$  一玉 $\blacktriangle 4$  二銀で詰んでしまうので、右の図のように 5 三に銀を置いておきましょう。これで余詰はありません。十一手詰になりました。最後に僕が作った十三手詰の図を見てみましょう。



この問題はこうして作りました。参考になると嬉しいです。 以上で詰将棋入門編を終わります。ありがとうございました。